



かがやき

山形市立第一小学校
学校だより 第5号
R1.8.23発行
校長：田所 昭裕
児童数 237名
(8月23日現在)

3つのキーワードで

もっと なかよく 元気よく かつこよく

学校に、子どもたちの元気な声が帰ってきました。休み中は大きな事故やけがの報告もなく、元気にまた学校生活をスタートできることを何よりうれしく思います。

全校朝会では、「もっと なかよく 元気よく かつこよく」なるための3つのキーワードを示して、話をしました。

1. あいさつ

この夏、全校でチャレンジした「あいさつ運動」を継続して参ります。子どもたちは、各家庭で取り組んだ成果を仲間と伝え合いました。簡単なようで、なかなか習慣化するのは難しいようです。

せっかく児童会と奨学会の合同企画として始めたこの取り組み、「一小の子どものあいさつが変わったね。」と言われるまで続けます。来週は、生活リズム調査を実施します。「明るく元気なあいさつ」ができる生活を応援してあげてください。

2. ネーム

ネームを着用するのは、名前を知ってもらうだけでなく、「自分の行動に責任をもつ」意思表示の意味も大きいと考えます。子どもたちには、バスや宅急便に運転手さんの名前が表示してあることや、店員さんがネームをつけていることを例に、話をしました。自分の名前に恥じることなく、胸を張って学校生活を送ることができるようネームの着用を呼びかけていきます。私たちも、首掛け式のネームに一新しました。

3. きれいな学校

夏休みの間、掃除をしていない教室なのに、クモの巣や綿ゴミもなく「とてもきれいだった！」と、多くの子どもたちが答えてくれました。昨日の午後から教職員が掃除をしたからです。みんなの自慢の校舎、今日からは自分たちの手でぴかぴかにして欲しいと伝えました。

私たち教職員も、「率先垂範」を合い言葉に自ら子どもの手本となるべく「チーム山一小」で子どもたち一人一人と向き合って参ります。新たに2名の仲間を迎え、237人で元気に学校生活をスタートさせました。



大切にしたい3つのキーワード



今日から山一小の仲間です



自慢の校舎をぴかぴかに！

今年も夏を満喫！

納涼夏祭り&花笠祭りパレード参加

今年も納涼夏祭りと花笠祭りパレード参加で、子どもたちは夏の山形を大いに満喫しました。

7月27日（土）に行われた納涼夏祭り大会は、「地域に芽生えるたくさんの幸福を集めて楽しく！納涼夏祭り」をスローガンに130周年記念大会として実施されました。準備万端整ったところで急な豪雨と雷に見舞われましたが、素速い判断で会場を屋内に変更し、例年通りの楽しい時間となりました。わたあめ、タピオカ、焼き鳥、チョコバナナ、焼きそば、餃子、射的、くじびき等々、本当にたくさんのお店が並びました。子どもたちはもちろん、本校の卒業生や地域の方もたくさん集まり、なつかしい再会のシーンもあちこちで見られました。

8月5日（月）は3年生以上のみなさんが花笠祭りパレードに参加、保護者の方も含めて150人以上の大集団を作り、七日町大通りを元気いっぱいに踊ってきました。週末毎に練習を重ねてきた子どもたちの花笠は、11月の学習発表会でも「全校花笠」として披露する予定です。

いずれも、奨学会の役員の方々が実行委員会を組織して、話し合いを重ねながら準備いただいたものです。保護者の皆様方のチームワークと行動力に改めて感心させられました。こんなにも一生懸命応援してもらえる子どもたちは、本当に幸せです。ありがとうございました。



9月24日（火）の校長講話は、【予告】

創立130周年スペシャル企画です。

9月の校長講話は、創立130周年スペシャル企画として、山口光 第21代校長をお招きして「現在の山一小に込められた思い」をテーマに開催します。

子どもたちの自慢の校舎、その設計に大いに関わられた山口前校長に、具体的な場所とともに思いを語っていただく予定です。

時間は9月24日（火）の8：50～9：20までの30分拡大版、保護者・地域の参加も歓迎ですので、お時間の都合の付く方は、ぜひご来校ください。

※「留守番電話対応」へのご協力ありがとうございます。

平日の午後6時から翌朝8時までと土曜日曜の終日は、留守番電話対応となります。この時間は学校への電話連絡が行えませんので、緊急の場合には指定したアドレスにメールでお伝えください。